

図書館が変わりました!

～市制施行50周年を機に、「郷土資料」をさらに充実～



郷土資料ってどんな本?

市では市制施行50周年を機に、広く郷土資料を収集し、多くの市民の皆さんに利用してもらうことにしました。白石市の歴史や民話、産業、史跡など、調べたいことがありましたら、ぜひ図書館をご利用ください。

郷土資料とは、白石市や宮城県、東北に関する内容の本のことです。

そのほか、白石市の人を書いた本や、宮城県の人を書いた本などもあります。市町村史(市や町の歴史・特産物・遺跡などが載っています)もそろっています。



▲「奥州白石城図」

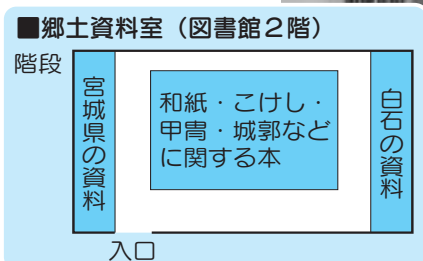
◀新規に購入した郷土資料の一部

図書館2階に「郷土資料室」を設けました

今まで郷土資料は、1階通路側の棚に配架していましたが、冊数が増えたため、2階の参考調査室(階段を上って左の奥の部屋)に移動しました。

また、郷土資料だけでなく、白石城や和紙、甲冑など、白石市に関係のある本も、一部参考調査室に置きました。

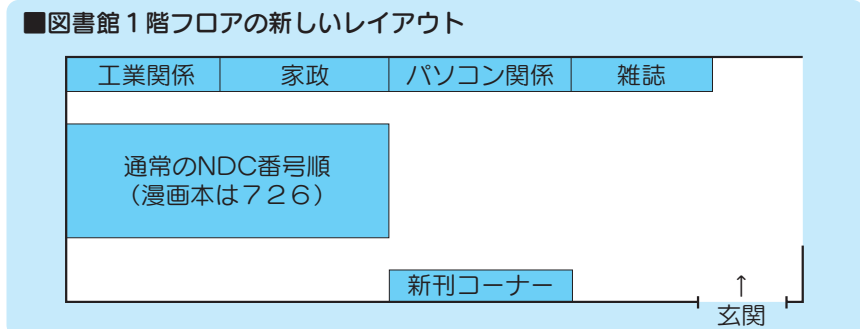
部屋に入って左の棚に、宮城県内の資料、右の棚に市内の資料(著者が白石出身の方のものも含む)を置きました。また、行政資料(議会録や予算書、広報しろいしの昔のもの)も置いていて、さらに郷土のことを知ることができます。



郷土資料の移動に伴い、1階一般書フロアも変更しました

1階に置いていた郷土資料を2階に移動したため、1階フロアも大幅にレイアウトを変更しました。

工業関係の本を通路側に、パソコン関係の本を、雑誌の棚の隣に置きました。漫画本は、従来からのNDC(日本十進分類法)順に置くことにしました。



ご家庭で蔵書検索や貸し出し状況が確認できます

図書館では、平成12年9月からホームページによる情報提供を行っています。インターネットに接続できるパソコンがあれば、どこからでも読みたい本を検索したり、図書館からのさまざまなお知らせを見ることができます。

ホームページの「蔵書検索」画面では、読みたい本のタイトルや著者名、または内容などのキーワードを入力すると、該当する本が画面に表示され、現在の貸し出し状況も分かります

※貸し出し中の図書は、図書館の玄関わきにある「予約票」に記入して図書館職員に渡すと、返却され次第すぐに借りることができます。

図書館ホームページ
<http://www.city.shiroishi.iyagi.jp/toshokan>



▲ホームページの蔵書検索画面

静かな場所で ゆっくりと読書を楽しみませんか!

図書館2階には、約60名が読書を楽しむことができる「閲覧室」があります。

利用時間は、図書館の開館時間と同じです。「読書の秋」のひとときを閲覧室でゆったりと過ごしてみませんか!



◇図書館イベント情報◇

★おもしろ絵本展示会

しかけ絵本や大きな絵本、手のひらにのるミニ絵本など、見てさわって楽しむ絵本を展示します。

●期間 11月2日(火)～28日(日)

●場所 図書館1階児童室

※一部は貸し出し可能です。

★手づくり絵本展示会

7・8月の夏休み中に開いた「手づくり絵本講習会」に参加した方々の作品を展示します。講習会には、幼稚園児から一般の方まで、たくさんの方に参加してもらいました。どの作品も力作ばかりです。

展示品を見て「私もつくってみたい」と思った方は、ぜひ、来年の夏休みにご参加ください。

●期間 11月12日(金)～14日(日)

●場所 図書館1階ホール

※絵本の貸し出しはできません。

郷土資料などのお問い合わせは 白石市図書館

☎26-3004
 ☎26-3505

●開館時間

火曜日～土曜日 9:00～17:00
 日曜日 10:00～16:00

●休館日

毎週月曜日・月の末日
 祝日・年末年始

